



昭和大学病院

検索



昭和大学病院附属東病院

検索

発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院

発行責任者 昭和大学病院長 板橋 家頭夫

編集責任者 広報委員長 中村 清吾

〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

TEL: 03-3784-8000 (代表)

90th
SHOWA University
至誠一貫 Since 1928

就任のご挨拶

リハビリテーション科 診療科長 かさい ふみひと 笠井 史人

このたびリハビリテーション科診療科長ならびにリハビリテーションセンター長を拝命いたしました。私は1990年にこの本院で医師としてのキャリアをスタートし、研鑽を積ませていただきました。1998年に旗の台を離れ、ちょうど20年ぶりに復帰させていただいたところです。この間、藤が丘リハビリテーション病院勤務当時は藤が丘病院でも兼務させていただき、開院当時の北部病院では非常勤で働き、江東豊洲病院では開院準備から関わらせていただくなど、昭和大学の多くの附属病院で大変貴重な経験をさせていただきました。これらの経験をもとに、育てていただいた昭和大学に恩返しをするチャンスをいただいたように感じており、身が引き締まる思いです。



リハビリテーション医療は、障害によって損なわれた個々の生活を再構築させていく過程に様々な手段を用いてアプローチを行い、**障害を持ちながらも生きてゆく方々の自立を支える、生活（暮らし）の部分を中心とした医療を展開するユニークな診療科**です。

当院のような急性期病院でのリハビリテーション科医は、救命救急センターやICUで早期離床を促進し、嚥下機能を評価して経口での栄養摂取を推進しています。これらの取り組みは回復期医療につなげるだけではなく、その先の在宅生活を見据えて、急性期のうちにしておかなければならないことをしっかり行うことでもあるのです。

最近ではPost-Intensive Care Syndrome^{※1}（PICS）に対してリハビリテーションの重要性が注目されています。また来るべきIPS細胞による再生医療時代でも、早期リハビリテーションは重要な役割を果たすことでしょう。

昭和大学病院のリハビリテーションがそれらを担っているよう尽力していく所存です。

※1 Post-Intensive Care Syndrome（PICS）：PICSとは、ICU在室中あるいは退院後に生じる運動機能障害、認知機能障害、精神障害であり、長期予後に影響を与える病態



【プロフィール】

山梨県甲府市生まれ、今年で53歳になりました。皆様は昭和大学が公式スポンサーになっていた、Jリーグのヴァンフォーレ甲府はご存知でしょうか？華やかなビッグクラブとは対極に位置する地方都市の小規模チームです。今期はJ2リーグですが、ただいま天皇杯・ルヴァンカップともにベスト8入り！代表選手を多く擁するような強豪を、チーム力と戦術で撃破する地元チームの活躍を観戦するのは爽快です。

【尊敬する人物】

志を持って学を成し、知行合一を地で行った、幕末の吉田松陰の行動力に憧れます。



平成 30 年 4 月より昭和大学医学部眼科学講座主任教授および眼科診療科長に就任しております。眼科学は昭和大学の前身である昭和医学専門学校創立当初（西暦 1928 年 5 月）より設置されており、大学内で最も伝統のある診療科の一つであります。主任教授は、初代教授である鳥山晃先生から数え、私で六代目となります。

現在、眼科は東病院でのみ診療を行っており、白内障、緑内障、網膜硝子体などの主要疾患のみならず、眼外傷、眼形成、涙道、小児斜視弱視、ロービジョン、未熟児網膜症など幅広い分野を手掛けております。

学是である「至誠一貫」の教えのもとと高度先進医療そして地域医療に大いに貢献して参りたいと考えております。



QOV^{※1}（Quality of Vision）という言葉をご存知ですか？失明予防から、より良い見え方の追及を眼科医は目指しております。これにより眼科疾患の診断方法、治療方法は近年めまぐるしい発展を遂げています。

白内障手術においては、フェムトセカンドレーザー^{※2}による刃物（メス）を使わない手術が評価されてきております。

また、白内障手術で移植する眼内レンズに多焦点眼内レンズや焦点深度拡張型眼内レンズが復旧し、遠用鏡や老眼鏡を日常生活でかけることが少なくなりました。当院でもフェムトセカンドレーザー白内障手術を導入し、より安全な手術を目指して行きたいと思っております。

その他、緑内障、網膜、涙道疾患では最新の手術術式を随時導入し、手術成績の向上に努めております。また、治療薬剤においても、加齢黄斑変性に対する抗 VEGF 薬の進行予防に役立てております。

昭和大学病院は特定機能病院であり、眼科は網膜剥離や眼窩骨折、外傷性視神経症、眼球外傷などの急性期疾患、重症疾患を積極的に受け入れております。このうち眼窩骨折において、当院は国内で最も多く診療している施設の一つであります。



【プロフィール】

出身地：群馬県前橋市

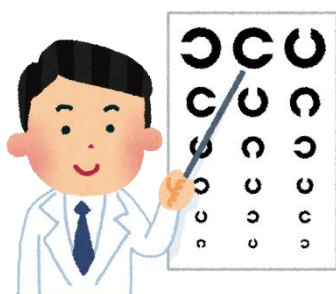
1999年 昭和大学医学部卒業

【人生で最も尊敬する人物・好きな言葉】

「正直に、腹を立てずに、撓まず励め」
第 42 代内閣総理大臣、鈴木貫太郎先生の遺訓であり、私の精神的思想であります。簡素な一文ですが、とても重みがあり、平常心であっても絶えず心を燃やせと解釈しております。

【あなたにとって医療人とは】

“知識・技術” + “思いやり・いたわり” を持ち、丁寧に患者さんに接しようとする人格を持ち合わせた人



※1QOV（Quality of Vision）：QOL（Quality of Life＝生活の質）から派生した言葉で、直訳すると「見え方の質」

※2 フェムトセカンドレーザー：フェムト秒（1000 兆分の 1 秒）で照射するレーザー

多様性と幅広い視点で取り組む、 全身管理をおこなうエキスパートです

診療体制

麻酔科医は、手術中の患者さんの命を守るエキスパートです。

手術中は麻酔を調節するだけでなく、モニター機器を用いて、患者さんの状態を細かく把握して全身管理を行います。患者さんが手術室に入室されてから、退室されるまで常にそばにいて、命を守るのが我々の役割です。

安全に手術を実施するために、術前の外来を実施しています。この外来は、薬剤師、看護師、歯科医師も加わりチームで診察を行います。iPadの動画を用いて分かりやすい説明を心がけています。外来を受診しない患者さんには、手術前日に病棟まで伺い術前診察をします。術後も担当医が病棟まで回診します。

麻酔科医は、集中治療医とともに重症患者に対して集学的な治療を行う集中治療室（ICU）の中心的な任を担ったり、慢性的な痛みを持つ患者さんに対してペインクリニックの外来診療を行ったりしています。痛み治療は、薬物や神経ブロックに加え、鍼や漢方を取り入れ、難治性の痛みを和らげるために多様なアプローチをとっています。

生命現象は非線形であり、十分な準備を行っても医療現場では予期せぬことが起こりえます。予期せぬ事態にも臨機応変に対応できるよう「不用意の用意」の精神を持った多様性、柔軟性を備えた医療人材を育て、安全な医療を提供してまいります。

一つのやり方や領域に固執することなく、多様な考え方や 技術を身につけている（教育している）ことも特徴です。

特徴的な診療領域

・eICU

eICUとは、病院を超えて複数の集中治療室（ICU）をネットワークで接続し、診療データを集約して患者さんの状態をモニタリングする遠隔医療プログラムです。昭和大学病院のICU、CCU、救命救急センターと江東豊洲病院のICU、救急病棟を繋ぎ、日本で初めてのeICUが導入されました。本年4月より、医師・看護師・事務のチームを遠隔支援センターに配置して、重症な患者さんをより安全に診療し、早く自宅に帰れるような最新の医療を提供しています。

麻酔科 診療科長：大嶽 浩司（Hiroshi Ootake）

趣味：工場見学、映画鑑賞

当院の麻酔科は、昭和大学附属の藤が丘病院、横浜市北部病院、江東豊洲病院のスタッフとともに1つの理念を共有し、“One-Showa”として運営しています。国内や国外からも多様な研修生や講師を受け入れ、最新の医療情報が常に入るように心がけています。



今月は「1年目 臨床研修医」のこの方をご紹介します。

② 医師を目指した理由を教えてください。

私が医師を目指した理由は、幼少期に父を癌で亡くし母は病弱であったため、自分の身近な人を守りたいと思ったからです。その思いを胸に、ボランティア活動をはじめ、大学では医学を学び多くの患者とその家族に触れていく中で、病気で悩んでいる患者さんとその家族を心から救いたいと切に願うようになりました。

② 現在はどのような業務をしていますか。

私は現在、循環器内科をローテートし、研修しています。ここでは、様々な心疾患を抱えた患者さんが入院しており、検査から治療、そしてリハビリに至るまで一貫して治療を行なっています。私は日々、患者さんの病態を把握し、上級医と共に検査や薬剤、そしてリハビリの調整を行う事で患者さんの治療に力を注いでいます。



【医師 吉澤 卓也】

② 今後、どのような医師を目指しますか。

私は1人のプロ(医師)として他職種の医療スタッフと協力し、急性期から慢性期そして予防医学に至るまで、全人的な医療を提供できる医師になりたいと考えております。医学の知識は膨大であり、日々患者さんと接することで多くの知識や技術を学ばせていただいております。これらを大切な経験を心に刻み、日々経験を積み重ね努力し、ひとりの医師として現場に立てるよう勉学に励んでおります。

「外来の薬剤師の業務を紹介します！」

本病院だよりでは、以前、手術入院予定の患者さんを対象とした麻酔科の「術前外来」（2018年1月号）を紹介しています。普段お飲みのお薬の確認や、手術に際し中断する薬の指示など、お薬に関する薬剤師の関わりをお伝えしています。今回は他の外来を担当する薬剤師の業務をご紹介します。

■外来がん担当薬剤師

（がん専門薬剤師、外来がん治療認定薬剤師）

がんは国民の2人に1人が罹患し、「国民病」とも言われます。昭和大学病院では、患者さんの日常生活にける負担がより少ない治療を継続するため、外来通院での抗がん薬治療を行っており、「がん専門薬剤師」、「外来がん治療認定薬剤師」の専門資格を持つ外来がん担当薬剤師がサポートしています。

抗がん薬を使う患者さんの不安を少しでも軽減し、治療を継続できるようお薬の説明および副作用の対応を支援しています。「どんな副作用が起こるの?」、「お薬の飲み合わせは大丈夫?」など何でも気兼ねなくご相談ください。外来スタッフにお声掛けいただければいつでも対応致します。

■入退院支援業務（総合サポートセンター）

総合サポートセンターでは今年3月より患者さんの入退院支援の一環として中央棟1階で検査説明、入院に際しての事前説明等を看護師・薬剤師が中心となって行っています。中でも常用薬・使用しているサプリメント、事前に中止すべき薬の確認、アレルギー・副作用歴について、お薬手帳、紹介状等を用いて患者さんから伺い、チーム医療に役立てております。待ち時間をいただくこともありますが、患者さんが少しでも不安なく入院生活を送れるようスタッフ間で更に協力して参りますので、御理解と御協力をお願い致します。

「いびきがうるさい」・・・そのいびきが危ない!?

睡眠時無呼吸症候群かも?



睡眠時無呼吸症候群(SAS)とは?

文字通り寝ている間に何回も呼吸が止まる病気です。英語では頭文字をとって SAS(※) (サスと読みます) と呼ばれています。睡眠中、平均して1時間に5回以上、それぞれ10秒以上呼吸が止まる場合は、この症候群の可能性がります。

この症候群は単に呼吸が止まるだけの病気ではなく、心臓・脳・血管に負担をかけており、**睡眠時無呼吸症候群があるだけで高血圧症、脳卒中、狭心症、心筋梗塞など循環器疾患や脳血管障害を発症する危険が高まる**ことがわかっています。無呼吸回数が多くなると、つまり重症になればなるほど、そのリスクは高くなります。

もしかしたらと思ったら?

自分では気付いていなくても、ご家族や友人・同僚などからいびきや居眠り、寝ている間の無呼吸を指摘されたら、睡眠時無呼吸症候群を疑ってみることも必要です。ご家族やベッドパートナーと一緒に受診する方も多くいらっしゃいます。寝ている間の自分ではわからないことだからこそ、周りからのアドバイスが貴重なのです。

人生の1/3 もの時間を睡眠に費やしています。良質な睡眠をとることが病気を予防することに重要です。

(※) SAS=Sleep Apnea Syndrome

自己セルフチェック

睡眠時無呼吸症候群は心身に影響を及ぼしますが、ただの疲れだと思ってしまう人が多くいらっしゃいます。睡眠時無呼吸症候群でよくみられる症状をご紹介しますので、チェックしてみてください。

Q1、毎晩、大きないびきをかきますか?

Q2、「睡眠中に呼吸が止まっていた」と指摘されたことがありますか?

Q3、昼間、眠くなることがありますか?

(居眠り運転をしそうになったり、会議中にうとうとしてしまうことがよくありますか?)

Q4、朝起きたとき、寝たはずなのに疲れが残っている感じや頭重感・頭痛がありますか?

Q5、若い頃より、体重が増えて、顔つきが変わったと言われますか?

Q6、メタボリックシンドロームの傾向はありますか?

今何も症状がないと思っても、将来的なリスクを知っておくことが重要です。

<答えてくれたのはこの方>



睡眠医療センター：安達 太郎

一つでも気になる症状、当てはまる症状がありましたら、担当医にお気軽にご相談ください。



開催報告

防災訓練を実施しました

平成30年9月9日(日)に昭和大学病院・附属東病院において**防災訓練**を実施しました。

本訓練は、東京都より指定されている災害拠点病院としての役割(災害発生時に24時間体制で被災した傷病者を受け入れる役割など)を担うべく、災害時の初動等に重点をおいて毎年9月上旬に実施されているものです。例年、防災訓練は平日に行われておりましたが、今年は休日の災害を想定した訓練を行いました。

訓練想定は震度6強の東京湾北部直下型地震が午前9時に発生し、院内におけるエレベーターの停止、電気の使用不可、その他の病院内の各種ライフラインは保たれているという想定のもとで行われました。



発災後、事務部門に災害対策本部が設置され、病院職員は患者さんや自らの安全、周囲の安全確認を行い、部署ごとに被害状況報告書をまとめ、災害対策本部は情報収集・情報発信を行いました。

本訓練を実施するにあたり、大学法人部門、品川区および東京都水道局との連携訓練を行った。各救護所では品川区の職員、町会の方々と連携して、患者搬送訓練なども取り入れたり、実りある訓練となりました。その他にも病院内各部署の防災担当係、昭和大学医学部附属看護専門学校生に患者役として参加していただくなど多くの方々にご協力いただきました。ご協力、ご支援いただきました全ての皆様に心より御礼申し上げます。



今後も、病院職員は災害拠点病院の役割を果たすべく、万々に備えて万全の態勢で訓練に取り組めます。

開催報告

旗の台一丁目町会祭禮に参加しました

9月8日(土)、9日(日)の2日間、旗の台一丁目町会主催の**旗の台一丁目町会祭禮**が開催されました。

昭和大学の職員と学部学生、看護専門学校生が参加し、地域の方々と一緒に神輿を担ぎました。



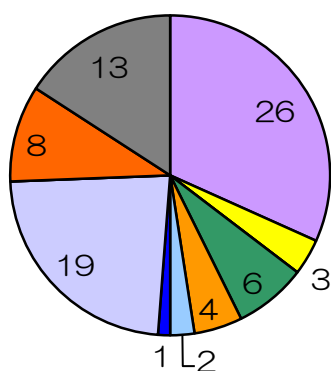
大人用、子ども用の神輿など様々な神輿があり、みなさんで声を掛け合いながら神輿を担ぎ、地域の方々と楽しく交流を深めることができました。

今後もこのような交流を大切に、地域の活性化につなげていきたいと考えています。



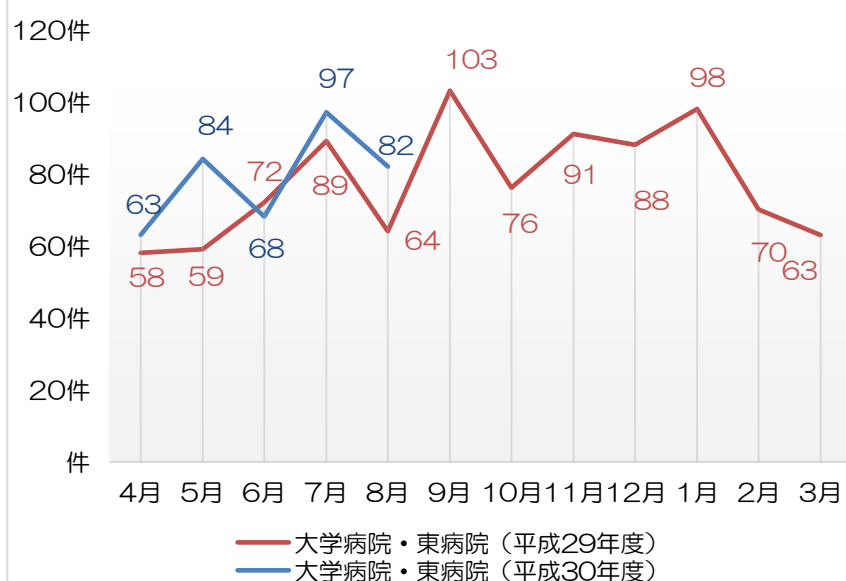
ご意見・ご要望	回答	回答 部署
中央棟の起床時刻は AM7:00 入院棟の起床時刻は AM6:00 この違いは何ですか？	貴重なご意見ありがとうございます。 起床時間は院内で統一されておりません。6時から8時の間に起床と入院のしおりに記載のとおり、各病棟の診療科の特性によって起床時間の差があります。 ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。	看護部
検査によって「再来機受付後」の一文が入っている案内文と入っていない案内文があるのは何故なのか。 「再来機受付後」と入っていない案内文は直接行ったら受付できた(中央棟地下1階内視鏡センター)。それならば、わざわざ再来機に行く必要はないのではないか。「再来機受付後」の一文の有無は混乱するので改善して頂きたい。	この度はご案内が分かりづらく、ご迷惑おかけしました。検査の種類によっては再来機受付を通す場合と、再来機を通さずに、直接検査室にご案内の場合がございます。案内文に関しましては分かりやすい文言への変更を検討いたします。 貴重なご意見いただきありがとうございました。	医療課

平成30年10月掲載分
ご意見・ご要望の内訳
昭和大学病院・東病院総件数
82件



- 態度・接遇
- 診療内容
- 待ち時間
- 食事
- 会計システム
- 売店
- 環境 (清掃・設備備品・エレベーター)
- 環境 (駐車場)
- 感謝
- その他

ご意見・ご要望の推移
平成29年度・平成30年度





平成 30 年 8 月 24 日(金)、15 時から東病院 3 階デイルームにて、マンドリン音楽ボランティアの“おもひでサンデー”による第 29 回院内コンサートを開催しました。

“おもひでサンデー”にご出演いただくのは、昨年引き続き 2 回目です。マンドリン・ギター等のリハーサルが始まると、患者さんたちは病室から出てこられ、メンバーの楽しそうな練習風景も、笑顔で聞き入っていました。

演奏された楽曲は親しみやすい昭和歌謡で、参加した患者さんたちが曲に合わせて口ずさむ様子も見られました。最後の「花は咲く」の合唱では会場が一体となり、大いに盛り上がりました。

“おもひでサンデー”のメンバーからは「患者さんたちのすばらしい歌声から、元気をいただきました」と後日談がありました。笑顔が溢れ、一体感に包まれたコンサートは、参加した皆が元気になったことと思います。

♪ 参加された方々の声 ♪

- ・マンドリンの音が良かった。
- ・戦後 73 年を病院で過ごしている中で、かわいいコンサート、ことに「花は咲く」は心から癒されました。ガンバります。
- ・久しぶりに大きな声で歌って気持ち良かった。
- ・とても仲良しのグループの方々、音楽もお話もバッチリまとまり素敵でした。楽しい時間でした。

編集後記

看護部

なかむら あやこ
中村 綾子

記録的と言われた寒さの冬、例年より早い春、そして連日の猛暑・酷暑の夏を越え、秋を迎えました。厳しい季節を越えてきたからこそ、例年以上に秋の穏やかな気候のありがたみを強く感じます。夕方と思ったらもう日は落ちてしまい、日が短くなってきたことを実感する今日この頃です。ほんの短い時間ですが、1000 年以上前の人も感じたように「夕暮れ」の時を楽しみたいと思います。



昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・患者本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんと共にチーム医療を実践する。
- ・特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- ・教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- ・人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

ご意見・ご要望につきましては、メールアドレス：tayori@ofc.showa-u.ac.jp までお願いいたします。
病院広報委員会委員： 飯田 真由、磯飛 雄一、稲垣 克記、大嶽 浩司、五藤 哲、佐藤 久弥、白井 敦、鈴木 隆、鷺見 賢司、戸塚 るり、富田 英、中村 綾子、中村 清吾、平野 勉、吉田 仁、渡邊 聡（50 音順）